

大阪プロダクトエコシステム創出事業

2021年4月～2022年3月実施予定

(公益財団法人大阪産業局)

【課題】

大阪には、中小製造業や生産者が新商品開発や6次産業化に向けてチャレンジしているが、経営資源が潤沢とは言えない中小企業にとって自助努力でやり切ることは難しい。また中小企業のデジタル化が進む中、直接消費者に販売する手法が広まり、コロナ禍によりさらにニーズが強くなっている

【目的】

大阪を代表するブランド・製品の創出、売上拡大に向け、一過性の支援ではなく、年間を通したハンズオンによる伴走サポートを専門家とともに行う事で、支援終了後に自らの力で継続できる企業に成長していただき、新商品の開発につながる好循環が生まれる支援システムの構築を目指す

【都道府県の施策との連携・親和性】

当財団は、大阪府商工労働部運営方針にあるように、オール大阪(府市)の支援機関として、中小企業が直面する課題に対応できるように支援を行うべく、府・市・大阪産業局の3者による協議を行いながら、経営目標・中期経営計画の策定を進めている。

本事業においても、その方針・計画に基づき、連携を行う

【本事業の内容】

※令和2年度からの変更点
プロモーションの手法を大規模展示会ではなく、
体験型小売店舗での展示に変更
消費者からの認知度を上げるサポートを行う

※公募※

当財団事業利用企業及び
行政・金融機関からの紹介を
通じて広く募集

当財団
利用企業

行政及び
金融機関
からの紹介

大阪府内
各種認証
企業

【商品開発支援】

参加企業: 10社

- ① 合同研修での学び
- ② マーケットインでの商品開発支援

マーケットに精通した2名の
プロデューサーのもと、専門
分野に特化したアドバイザー
がサポートし、商品開発をハ
ンズオン支援

【プロモーション支援】

参加企業: 20社程度

- ① 体験型小売店でのテストマーケティング・販売活動
- ② バイヤーへの案内(オンライン展示会出展等)
- ③ 商品HPでの紹介・SNS発信

・感度の高い消費者が集まる東京の
次世代型店舗(体験型・ショールーム
型)での1か月程度での展示を行い、
マーケティング・販売を支援

・完成した商品のプロモーションを行
い、ブランディングを支援

【人材育成支援】

※マーケティング力を強化したい
企業を支援

● SNS活用強化実践講座 合計6回

【成果目標】

【商品開発支援】
参加企業 10社想定
中小事業者の商品化率 90%以上
【プロモーション支援】
参加企業 20社想定
経営力強化 90%以上
認知度向上/販売増加数
【人材育成支援】
参加企業 10社想定
参加企業 満足度90%以上

【波及効果】

大阪・関西は、2025年の「関西・大阪万博」に向けて、コロナ禍収束後のインバウンド観光客の復活と、大阪の全国・海外へ向けた認知度が向上することが見込まれています。

大きなビジネスチャンスが広がる中、本事業による新商品開発や売上拡大が行われることで、多くの中小企業の成長や持続化の一助となるだけでなく、大阪のブランド力向上と商品開発から販路開拓までの好循環が生まれます

【将来の支援目標】

大阪におけるプロダクトエコシステムの創出に向けて、継続的に事業の改善を行いながら企業支援を行い、結果として、自立的な商品開発・改良が生まれる環境を整える。